

第61回 中国・四国地区 知的障害関係職員研究協議会 高知大会

知的障害福祉の未来を担うために
～私たちの仕事、その専門性とは～

日時 令和4年7月22日(金) 9:45～16:45

形式 ZOOM 【IN ザ クラウンパレス新阪急高知会場】

詳細は高知県知的障害者福祉協会HPの特設サイトよりご確認ください



第61回 中国・四国地区知的障害関係職員研究協議会 高知大会 開催要綱

1. 大会趣旨

私たちが先達から受け継ぎ、発展させてきた大切な宝物。

それは「人を人として大切にする」というシンプル且つ純粋な思いでありました。

そして、その原点に立脚した知的障害福祉の職域は、多様性ある社会で生きる人々の価値観をも変える力を持ち、人の存在の豊かさや幸せとは何かを見つめることのできる、尊く意義のある仕事として認知されてきました。

しかしながら昨今、社会の有り様や制度が変わりゆく過程で、厳しく、報われにくい仕事として負のイメージが先行し、人材の確保、定着が喫緊の課題となっています。そのような中、奇しくもコロナ禍は、人と人との関係性をことごとく阻害することで、私たちの仕事の原点を見つめ直す機会を与えてくれたように思います。

本協議会は、利用者の命の営みを支える人間^{ひと}として、知的障害福祉の未来を担う職業人となるために、その専門性とは何かを考え、自信と誇りをもち“新たな一歩”を踏み出す研修にしたいと思います。

2. 大会テーマ

知的障害福祉の未来を担うために ～ 私たちの仕事、その専門性とは ～

3. 主 催

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会
中国地区知的障害者福祉協会
四国地区知的障害者福祉協会
高知県知的障害者福祉協会

4. 後 援

高知県、高知市、社会福祉法人 高知県社会福祉協議会
社会福祉法人 高知県知的障害者育成会
一般社団法人 全国知的障害者施設家族会連合会 高知県支部

5. 日 時

令和4年7月22日（金） 9：45～16：45

6. 会 場

ザ クラウンパレス新阪急高知

高知市本町4－2－50 TEL 088－873－1111

7. 形 式

ZOOM：ウェビナーによるライブ配信

8. 参 加 者

中国・四国地区の知的障害関係施設事業所職員、家族及び関係者

9. 日 程

9：00 9：45 10：00 12：00 13：00 14：45 15：00 16：30 16：45

受付	開会式	基調講演	休憩	シンポジウム	休憩	特別講演	閉会式
----	-----	------	----	--------	----	------	-----

10. 内 容

午前の部

9:00～ 9:45 受 付

9:45～10:00 開会式

○ 開会宣言

実行委員長 田中 稔明

○ 主催者挨拶

日本知的障害者福祉協会会長 井上 博

○ 祝 辞

高知県知事 濱田 省司

○ 各県会長挨拶

中国・四国地区会長

10:00～12:00 基調講演

演 題 : 私たちの仕事って素敵、楽しい、面白い
～ 人を大切にすること ～

講 師 : くさか 里樹

【プロフィール】

出 身 地 : 高知県高岡郡日高村

居 住 地 : 高知県香美市土佐山田町

生年月日 : 1958 (昭和33) 年6月9日

家族構成 : 夫ひとり、息子3人、マルヘン (猫)

血 液 型 : AB

趣 味 : バックギャモン、スポーツ観戦、映画鑑賞、カラオケ

B W H : 極秘

体 重 : 最高機密

職 業 : 漫画家

経 歴 : 高知追手前高等学校卒、通所授産施設に勤務ののち漫画家

デビュー : 1980年 小学館「別冊少女コミック」

作品名『ひとつちがいのさしすせそ』

代 表 作 : 『ケイリン野郎・周と和美のラブストーリー』小学館「Judy」

『クマラジーヴァ』潮出版社「月刊潮」

『ヘルプマン!』講談社「イブニング」

『ヘルプマン!!』朝日新聞出版『週刊朝日』

受賞歴等 : 高知新聞まんが道場道場主

全国高等学校漫画選手権大会 (まんが甲子園) 審査員

横山隆一記念まんが館4コマまんが大賞審査員

2002年『ケイリン野郎』で「競輪広報大賞」特別賞を受賞

2009年『ヘルプマン!』で「読売新聞認知症ケア賞」特別賞を受賞

2011年『ヘルプマン!』で「日本漫画家協会賞」大賞を受賞

2013年「高知県文化環境功労者表彰」受賞

【趣 旨】

人は全て、逃れることができない苦しみの中で生きている。この世に生を受け、老い、病におかされ、そして誰もが死を迎える。その生涯をとおして、人はどんな状態であっても人間らしく生きていきたいと願っている。

支援する人がいて、支援を受ける人がいる。本来、その関係性の中でお互いに人として尊重されるべきなのに、何故かその歯車が狂い始めているように感じる。それでも、我が仕事の醍醐味を知ってしまった人はその魅力にはまる。人を大切にすることで相手も自分も幸せになれる、そんな仕事はそうそうない。

本来、私たちの仕事は素敵で、楽しくて、面白い!そして、社会を支えるための重要な役割と使命を与えられているのだ。くさか氏のご講演をとおし、自らの仕事、専門性とは何かを考える新たな一歩を踏み出すために、誇りと自信そして元気を注入して頂ければと思います。

午後の部

13:00～14:45 シンポジウム

テーマ：私たちの仕事、その「専門性」とは
～ 新たな一歩を踏み出すために ～

◇ シンポジスト

日本知的障害者福祉協会 会長 井上 博
(社会福祉法人 愛泉会 理事長)

さばーと編集出版企画委員会 委員長 阪田 征彦
(社会福祉法人 無門福祉会 常務理事)

徳島県南部在宅障がい児者総合相談支援センター『しんらい』
管理者 南山 良美
(社会福祉法人 柏涛会 共同生活援助、相談支援、就業・生活支援 統括管理者)

◇ コーディネーター

高知県知的障害者福祉協会 顧問 山崎 隆
(社会福祉法人 昭和会 理事長)

【趣 旨】

私たちの仕事は、利用者さんの人生の一部ではなく、その人の過去を知り、現在に寄り添い、未来に向けてトータルに支えていくことです。望む暮らしの実現に向けて一人ひとりの多様性を尊重し、その人の価値観に寄添った支援を届けるために、互いの関係性を豊かに築くことが私たちの仕事と言っても過言ではないかもしれません。

生きていくことを支える仕事は多岐に渡ります。ですから、私たちの専門性は医療や看護領域でいうそれとは少し異なり、いわゆる学問的な知識や技術だけではない特別な何かがあるような気がします。

本シンポジウムは、職員の皆さまがやりがいと自信を持って“新たな一歩”を踏み出すことができるよう、私たちの「専門性」とは何かを共に考えてみたいと思います。

15:00～16:30 特別講演

演 題： どうすれば利用者本位サービスを担うプロになれるか
～ 信頼と希望と安心感をもたらす職員になるために取り組むべきこと ～
講 師： 久田 則夫

【プロフィール】

長崎県大村市生まれ。昭和 60 年、上智大学外国語学部卒業後、知的障害者施設に就職。支援職員として勤務。その後、英国国立スワンジー大学院博士課程に留学。高齢知的障害者に関する社会学的研究で、博士号（p h D）取得。

帰国後、福祉施設に復職。職員として働く傍ら、研究論文や著書を発表。長崎純心大学、龍谷大学を経て、日本女子大学へ移籍。研究者のモットーは「現場とともに歩む」であり、研究で得た知見を現場に還元する活動に力を傾注している。専門分野：利用者本位サービス論、社会福祉組織運営論

【主な著書】

「福祉職員こころの強化書：穏やかな気持ちで人を支援する専門職になる」「どうすれば福祉のプロになれるか：カベを乗り越え活路を開く仕事術」その他多数。

【趣 旨】

職員同士、相手を思いやり助け合う関係がある職場には、気持ちの良い挨拶、明るい笑顔、弾む会話、そして利用者さんへの優しい眼差し、優しい手、優しい声が溢れています。私たちの仕事の根本は、人と人とが豊かなコミュニケーションをとおして良好な関係を築き、お互い心地良いと感じられる時間を共に過ごすことではないでしょうか。

しかしながら、現実には職場の人間関係に悩み、仕事本来の魅力や働きがいさえ見失いそうになっている人も少なくないようです。私たちが専門職として生き生きと輝くためには、他者や環境に左右されるのではなく、まずは自分自身に真摯に向き合うことから始めなければならないのかもしれないかもしれません。

久田先生のご講演をとおり、対人援助のプロとして、信頼と希望と安心感をもたらす職員になるために、私たちが取り組むべきことは何かをご示唆頂きたいと思います。

16:30～16:45 閉会式

○ 閉会挨拶

高知県知的障害者福祉協会副会長 濱田 明

○ 次期開催県挨拶

岡山県知的障害者福祉協会会長 小林 大輔

11. 大会参加費

会 員 施 設	6,000円	※ ご視聴する端末ごとの費用となります。
非会員施設	8,000円	〃
施設負担金	※ 施設負担金は参加・不参加に関わらず別途ご負担頂きます。	
利用定員	49人以下の施設	3,000円
	50人以上99人以下の施設	4,000円
	100人以上の施設	5,000円

※ 施設負担金は、各県の知的障害者福祉協会事務局に納入してください。

※ 大会終了後の見逃し配信は致しません。ご了承ください。

12. お申し込み方法

今大会のお申し込み手続きにつきましては、「参加申込専用サイト」からのみとなります。FAX、メール等での申込は出来かねますのでご注意ください。

【お申し込み手順】

- ① 高知県知的障害者福祉協会の HP にアクセス
 - ② トップページにある同大会特設サイトをクリック
 - ③ 参加申込専用サイトをクリック
 - ④ 必要事項を入力、送信
 - ⑤ 参加費振り込み
 - ⑥ 申込完了
 - ⑦ 参加者に ID、パスワードをお知らせ
- ※ 参加申込締切日：2022 年 6 月 17 日（金）

13. お問い合わせ

【大会に関するお問い合わせ】

高知県知的障害者福祉協会 事務局 担当：和田
〒782-0051 高知県香美市土佐山町楠目 3 6 6 0（かがみの育成園内）
TEL：0887-53-2174／FAX：0887-53-2175
E-mail：kochi-fukushi531@iaa.itkeeper.ne.jp
ホームページ：http://www.kochi-aigo.com

【お申し込みに関するお問い合わせ】

名鉄観光サービス株式会社 高知支店 担当：蜂須賀
〒780-0053 高知県高知市駅前町 5-5 大同生命高知ビル 7 階
TEL：088-883-3255／FAX：088-883-3250
E-mail：minoru.hachisuka@mwt.co.jp

以上